

出来形管理基準の変更点

第 1 編 第 2 章 土工 第 3 節 河川砂防土工

2-3-2 掘削工

測定基準 「RTK-GNSSを用いた出来形管理要領（土工編）」の追加

2-3-2 掘削工（面管理の場合）

測定基準 「無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）」

「TSを用いた出来形管理要領（土工編）」

「TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（土工編）」

「RTK-GNSSを用いた出来形管理要領（土工編）」の追加

2-3-3 盛土工

測定基準 「RTK-GNSSを用いた出来形管理要領（土工編）」の追加

2-3-3 盛土工（面管理の場合）

測定基準 「無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）」

「TSを用いた出来形管理要領（土工編）」

「TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（土工編）」

「RTK-GNSSを用いた出来形管理要領（土工編）」の追加

第 1 編 第 2 章 土工 第 4 節 道路土工

2-4-2 掘削工

測定基準 「RTK-GNSSを用いた出来形管理要領（土工編）」の追加

2-4-2 掘削工（面管理の場合）

測定基準 「無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）」

「TSを用いた出来形管理要領（土工編）」

「TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（土工編）」

「RTK-GNSSを用いた出来形管理要領（土工編）」の追加

2-4-3 盛土工

測定基準 「RTK-GNSSを用いた出来形管理要領（土工編）」の追加

2-4-3 盛土工（面管理の場合）

測定基準 「無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）」

「T S を用いた出来形管理要領（土工編）」

「T S（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（土工編）」

「R T K・G N S Sを用いた出来形管理要領（土工編）」の追加

第 3 編 土木工事共通編 第 1 章 一般施工 第 3 節 共通工種

1-3-14 プレキャストセグメント主桁組立工

規格の新規追加

1-3-24 伸縮装置工（埋設型ジョイント）

規格の新規追加

第 3 編 土木工事共通編 第 1 章 一般施工 第 6 節 一般舗装工

1-6-7 アスファルト舗装

1-6-8 半たわみ性舗装工

1-6-9 排水性舗装工

1-6-11 グースアスファルト舗装工

測定箇所 工事規模の考え方

中規模以上の工事とは、管理図等を描いた上での管理が可能な工事をいい、舗装施工面積が 10,000m² 以上あるいは使用する基層および表層用混合物の総使用量が、3,000 t 以上の場合が該当する。

中規模以上規格値の追加

1-6-7 アスファルト舗装

1-6-8 半たわみ性舗装工

1-6-9 排水性舗装工

1-6-11 グースアスファルト舗装工

測定箇所 3次元データによる出来形管理において「レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装編）」の基準の追加